

地域おこし協力隊

地域に活力を！



町の地域おこし協力隊員に委嘱された山崎千寿さん（右側）と福田友美さん（左側）

山崎千寿隊員

空き家情報

お待ちしております！

今年の1月から空き家バンクの担当をさせて頂いています。

私は大島庁舎の定住促進協議会に席を置いておりますが、ここにいると大島への移住を希望し「空き家」を探しているという問い合わせが多く寄せられることに驚きます。

しかし、町で行っている空き家バンクの登録件数は現在10件に届きません。移住希望者が



竹伐り大会に参加の皆さんと（前列中央）

らひとつずつつやり、一件でも多くの空き家をご紹介できるよ

増えていて、空き家自体の数は多いのに貸せる物件が不足しているという歯がゆい状況です。

人が住む状態にするには修繕費がかかる、不用品を撤去するのが大変など、手をつけにくい問題で解決するには時間がかかるかもしれませんが、できることか

う取り組んでいきたいと思っています。

福田友美隊員

～抱負～

東京で約11年半グラフィックデザイナーとして働いたのちに、憧れだったハワイへ渡り1年半の間、現地の通販会社にてデザイン関連の仕事に携わりました。

自然豊かな環境の中で過ごすうちに、帰国後は山口へ帰る地元役に立ってデザイン関係の仕事がしたいと思うようになり、地域おこし協力隊での周防大島チャンネル番組制作に応募をさせて頂きました。これから島の方々との繋がりを深めながら周防大島チャンネルでの情報発信に取り組み、島内外で楽しんで頂ける映像を作っていきたいです。

また、これまでのデザインとハワイでの経験を生かして、「瀬戸内のハワイ」周防大島のステキな魅力を、映像やデザインを通してさらにPRしていければと思っています。

編集後記

昨年から議員定数について議論して参りましたが、6月定例会において「現行16人」を「14人」に次期選挙から議員定数を2人削減することにしました。

議員定数は、平成23年に地方自治法の改正により、上限が撤廃されました。議員定数を何名にするかは、各自自治体の意思で決定することが可能になりました。しかし、議員が何人必要なのか、何人が適当なのか、明快な理論的根拠がなく、難しい問題であります。議員の人数は多いほどいいという考え方もありますが、これからの議会は、政策にウエイトを置いた議員活動が求められることとなります。

町民、皆様方のご指導・ご協力・ご理解を賜りますようお願い申し上げます。（吉田芳春）

議会広報編集特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 吉田 芳春 |
| 副委員長 | 濱本 康裕 |
| 委員 | 平川 敏郎 |
| | 田中隆太郎 |
| | 今元 直寛 |
| | 松井 岑雄 |
| | 尾元 武 |